

# 広報こうた

No.85 昭和39年11月1日

### 今月の納税

一、所得税(国税)  
 一、事業税(県税)の  
 第2期分子定納税です。  
 納期日は11月30日です。  
 ※受付は郵便局および西三河事  
 務所、税務署の窓口です。

発行 額田郡幸田町  
 編集 幸田町企画室  
 印刷 合資会社  
 ヨシノ印刷所

## 幸田町議会 第四回臨時会招集

幸田町議会第四回臨時会は去る十月二三日に招集され、全議員出席のもとに開会し、会期を一日と定め、月例検査報告二件、歳出報告三件、告示のちに議案の審議に入り、十議案を慎重審議の結果、全議案を原案どおり可決した。

△議案第二八号寄付  
探訪について  
町営プール建設資金として隣町市民信用組合より寄附寄付金二〇六千五百円を、

△議案第二九号土地  
区画整理に伴う字の区画変更について  
自治法の改正により、町長提出として豊成土形改良区六栗地区および永野土地改良区の字の区画変更

△議案第三〇号土地  
区画整理に伴う字の区画変更について  
自治法の改正により、町長提出として豊成土形改良区六栗地区および永野土地改良区の字の区画変更

△議案第三一号町道の公用廃止  
らびに抵下げについて  
大字深草里区内および六栗区内町道を工場建設および住宅団地造成により公用の必要がなくなったため

△議案第三二号町道の公用廃止  
らびに抵下げについて  
市橋区、新田区、大草区、六栗区、岩間区内の町道を道路新設により公用の必要がなくなったため

△議案第三三号溝渠の公用廃止  
らびに抵下げについて

## 39年度幸田町一般会計補正予算等9議案可決

△議案第三四号昭和三十九年度幸田町一般会計補正予算  
歳入において交付税を財源とし、歳入不足、寄附金の減額、歳出において修繕費、衛生費、土木費、教育費の追加と燃料水費、商工費の減額による繰上、二〇六千五百円の予案、  
六栗住宅団地用地代金四百万円、

△議案第三五号昭和三十九年度幸田町一般会計補正予算  
歳入において交付税を財源とし、歳入不足、寄附金の減額、歳出において修繕費、衛生費、土木費、教育費の追加と燃料水費、商工費の減額による繰上、二〇六千五百円の予案、  
六栗住宅団地用地代金四百万円、

△議案第三六号昭和三十九年度幸田町(特別会計)農業共済補正予算  
預金利息を財源に修繕費に補正

△議案第三七号昭和三十九年度幸田町(特別会計)簡易水道事業補正予算  
預金利息を財源に予備費に補正

十月十九日 午後二時  
臨時委員会調査  
調査事項 所管事務の調査  
十月二十日 午前九時  
厚文文教委員会調査  
調査事項 所管事務の調査  
十月二十日 午後二時  
建設委員会調査  
調査事項 所管事務の調査

十一月豚コレラ  
予防注射日  
十一月の予防注射は左記の日  
程で行います。  
十一月十日  
(午後二時~四時迄)  
十一月二十日  
十一月三十日  
( )

△議案第三三号溝渠の公用廃止  
らびに抵下げについて

△議案第三四号昭和三十九年度幸田町一般会計補正予算  
歳入において交付税を財源とし、歳入不足、寄附金の減額、歳出において修繕費、衛生費、土木費、教育費の追加と燃料水費、商工費の減額による繰上、二〇六千五百円の予案、  
六栗住宅団地用地代金四百万円、

△議案第三五号昭和三十九年度幸田町一般会計補正予算  
歳入において交付税を財源とし、歳入不足、寄附金の減額、歳出において修繕費、衛生費、土木費、教育費の追加と燃料水費、商工費の減額による繰上、二〇六千五百円の予案、  
六栗住宅団地用地代金四百万円、

△議案第三六号昭和三十九年度幸田町(特別会計)農業共済補正予算  
預金利息を財源に修繕費に補正

△議案第三七号昭和三十九年度幸田町(特別会計)簡易水道事業補正予算  
預金利息を財源に予備費に補正

らびに抵下げについて  
重区、六栗区内の溝渠の公用を  
工場建設および住宅団地造成によ  
り廃止する。

△議案第三八号新田区、大草区  
岩間区内の溝渠を水路改修およ  
び道路新設により公用を廃止す  
る

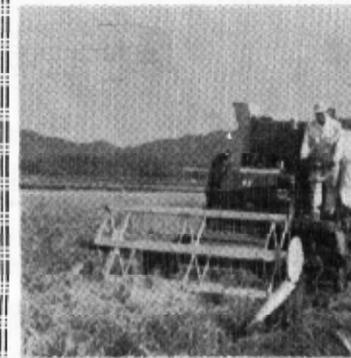
△議案第三九号昭和三十九年度幸田  
町一般会計補正予算  
歳入において交付税を財源とし、  
歳入不足、寄附金の減額、歳出に  
おいて修繕費、衛生費、土木費、  
教育費の追加と燃料水費、商工  
費の減額による繰上、二〇六千  
五百円の予案、  
六栗住宅団地用地代金四百万円、

農業改善  
コンバイン(穀物収穫機)の  
刈取り、高力だて始めて実施  
コンバインの刈取りが十月  
十五日から二十日まで二十六  
日からの二回にわたって高力  
で実施されました。

コンバインは稲や麦あるいは  
豆など穀物を刈り、同時に  
脱穀機連動する、最も能率的な  
穀物収穫機であります。日本で  
は収穫作業が全く人力作業の段  
階に止まっていますので省力化  
のためにこの機械の利用は大  
いに期待されています。

このコンバインは農家が購入し  
たもので幸田、桜井、一宮の三  
ヶ所で十一月中旬までにわた  
って実施されますが、現段階にお  
いては最も優秀な機械で心配さ  
れませんでした。

損失率も慎重法とくらべて少く  
これなら利用出来る。と好評で



写真は  
コンバインの刈取り

建設委員会調査  
調査事項 所管事務の調査

臨時委員会調査  
調査事項 所管事務の調査

十月二十日 午前九時  
厚文文教委員会調査  
調査事項 所管事務の調査

十月二十日 午後二時  
建設委員会調査  
調査事項 所管事務の調査

偶然の危険  
あなたかもしれない  
護ってあげます建物共済  
十一月十二月一勢引受実施

建物共済については、毎年加入  
をすゝめていますから、皆様は十  
分にその特色についてはご承知だ  
と思われています。それは、

第一に掛金が安い。最近では他の  
共済事業・保険会社等も掛金を下  
げてきましたがまだまだ遠く足元  
にもおぼろげません。建物共済は、  
開始当初から掛金の安さをモ  
トメておこなってきました。千円の掛  
金を火災だけ対象とした場合六七  
万円、火災と風水害対象の場合は  
約三十万円まで補償されます。「  
安かろう悪かろう」というのは前  
世代の言葉で安い掛金で一生懸命  
の事業に励んで来たからこそ十  
五年たった今でも互保にこの仕事  
を続けているわけですね。

建物共済は「掛け捨て」だと言  
って悪口をいう人がいますが「一  
人は万人のため万人は一人のため」  
に掛金の人があってこそはじめて  
不幸な人にその金が回ってゆき共  
済金として支払うことが出来る。  
保険や共済の仕事は、元来「掛け  
捨て」になるのが最も良いのであ  
る。問題は掛け捨てになるかと云  
うことです。

第二に全ての事故に共済金を  
支払うこと。地震やオヤジ(戦乱)  
は別ですが火災、雷、洪水等  
建物に損害を受けた場合にも共済  
金が支払れます。風水害等に対し  
て支払をする保険事業は他にあり  
ません。(ただし見舞金程度のも  
のはあります)

第三に共済金の支払が早いこ  
と。万一事故があった場合共済金  
の支払が一割も早いことが必要な  
ことはいまでもありません。

第四に短期共済(一年間)であ

以上が建物共済の特色ですが、竹  
橋も他の事業と比較研究されるこ  
の建物共済が一番農家のためにな  
ると確信され、本町が火災発生時  
期に備え三十九年度建物共済一勢  
引受を十一月十二日に全戸、全  
棟、共済金額(目標二億五千万  
円)加入を目標に実施いたしました  
から金戸もれなく加入されるよう  
願います。

加入要領  
一、加入申込書の提出、  
住所、氏名、  
建物の種類、構造、面積  
加入共済金額  
二、共済掛金の払込み  
申込みと同時に掛金の払込み、  
又は、指定期日まで払込み。  
(詳しいことは共済係へおたずね  
ください)

等を取扱されましたところ満場一  
致で可決し、左記の者が役員に選  
出されました。

会長 内田 繁  
副会長 鈴木 流助  
評議員 野沢初太郎、渡辺 等  
石川 隆、永井敏夫  
日塚 忠彦、鈴木二  
壺 幸三、大浦 七枝、鈴木二  
ひきつづき、大浦 七枝、鈴木二  
の請負手続(調印)を行い、非常に  
熱心な質問調査があり敬意を表  
しました。その後落選別に講演  
栽培の部会が九月三十日幸田町役  
所(原木伏せ込み場所)  
講堂で五十数人(栽培希望者)の  
賛同を得て委員会が行なわれま  
した。森林組合より部会発足まで  
の経過報告につき、部会会長、  
〇〇〇〇、理事五〇〇〇〇〇人  
選出事業計画、予算ならびに役員、  
一、五〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

日(曜日)	時間	行 事
五日(木)	午前九時止	母乳実地講習
十日(火)	午前九時止	成人病検診
十日(火)	午後二時止	妊婦検診
十八日(水)	午前九時止	乳幼児検診
十八日(水)	午後二時止	三才児検診
十九日(木)	午前九時止	三才児検診

講習者、中期丸、十ヶ月  
完了期(十一月、十二月)  
成人病検診、老人、その他の  
疾病のあるもの

幸田町しいたけ  
栽培部会発足する  
最近クローズアップされている  
資本の回収は極めて早いといわ  
れました。その後落選別に講演  
栽培の部会が九月三十日幸田町  
役所(原木伏せ込み場所)  
講堂で五十数人(栽培希望者)の  
賛同を得て委員会が行なわれま  
した。森林組合より部会発足まで  
の経過報告につき、部会会長、  
〇〇〇〇、理事五〇〇〇〇〇人  
選出事業計画、予算ならびに役員、  
一、五〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

以上が建物共済の特色ですが、竹  
橋も他の事業と比較研究されるこ  
の建物共済が一番農家のためにな  
ると確信され、本町が火災発生時  
期に備え三十九年度建物共済一勢  
引受を十一月十二日に全戸、全  
棟、共済金額(目標二億五千万  
円)加入を目標に実施いたしました  
から金戸もれなく加入されるよう  
願います。

加入要領  
一、加入申込書の提出、  
住所、氏名、  
建物の種類、構造、面積  
加入共済金額  
二、共済掛金の払込み  
申込みと同時に掛金の払込み、  
又は、指定期日まで払込み。  
(詳しいことは共済係へおたずね  
ください)

等を取扱されましたところ満場一  
致で可決し、左記の者が役員に選  
出されました。

会長 内田 繁  
副会長 鈴木 流助  
評議員 野沢初太郎、渡辺 等  
石川 隆、永井敏夫  
日塚 忠彦、鈴木二  
壺 幸三、大浦 七枝、鈴木二  
ひきつづき、大浦 七枝、鈴木二  
の請負手続(調印)を行い、非常に  
熱心な質問調査があり敬意を表  
しました。その後落選別に講演  
栽培の部会が九月三十日幸田町  
役所(原木伏せ込み場所)  
講堂で五十数人(栽培希望者)の  
賛同を得て委員会が行なわれま  
した。森林組合より部会発足まで  
の経過報告につき、部会会長、  
〇〇〇〇、理事五〇〇〇〇〇人  
選出事業計画、予算ならびに役員、  
一、五〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

### 納税者の声を聞く旬間

11月1日から10日間

納税者の皆さん、納税の苦しみ、苦痛が解消して、今年も、納税の声を聞く旬間が近づいてまいりました。

昨年と同様全国いっせいにいろいろの行事とともに行なわれることになりました。この行事もすでに11年目を迎えました。毎年有益な意見や、税金の軽減の改正等に多く取り入れられてまいりました。

税金につきましても、いろいろ



## 交通道徳シリーズ

### 歩行者のみなさまへ!!

秋も深まり、またけり、もをなくすことは出来ません。交通事故が増えることを社会や他人のせいばかりにしないで、まず自分自身で。こうして歩行者の安全を守り、歩行者の交通事故が増えるのを防ぎましょう。

酒酔い運転は、歩行者の安全を脅かす最大の危険です。歩行者は、歩行者の安全を守り、歩行者の交通事故が増えるのを防ぎましょう。

歩行者の安全を守るには、歩行者の交通事故が増えるのを防ぎましょう。

### 酒を飲んででも迷惑をかけないようにしましょう。

酒を飲んで運転すると、歩行者の安全を脅かす最大の危険です。歩行者は、歩行者の安全を守り、歩行者の交通事故が増えるのを防ぎましょう。

### ライセンセンターの利用で 検査等級は一等級あがる!

ライセンセンターの利用で、検査等級は一等級あがる! 検査等級は、ライセンセンターの利用で、一等級あがる!

### 中小商業者施設改善 資金の融資案内

中小商業者施設改善 資金の融資案内。中小商業者施設改善 資金の融資案内。

### 誰でも気軽に 運動会を

誰でも気軽に 運動会を。運動会を、誰でも気軽に。

### ゴキブリの退治

ゴキブリの退治。ゴキブリの退治、ゴキブリの退治。

### 「ハエの発生源対策」その四

「ハエの発生源対策」その四。ハエの発生源対策、その四。

### 「とぼね」俳句会

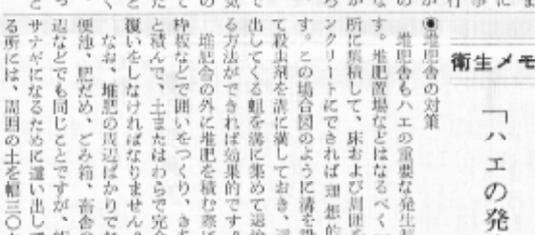
鈴木清且	上杉雲	内藤月	上杉梨子	早玉白	小野とし子	平松千秀
------	-----	-----	------	-----	-------	------

### ライセンセンター比較表

検査等級	ライセン	一般	比率
1	572	812	0.1
2	397	1,546	0.2
3	92	437	0.5
4	19	23	0.8
5	1.080	2.821	100

### 衛生メモ

衛生メモ。衛生メモ、衛生メモ。



### 堆肥の缶とリ溝

堆肥の缶とリ溝。堆肥の缶とリ溝、堆肥の缶とリ溝。